

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

SDGs達成に向けて、安心・安全・美味しい魚を垂水から世界へ届け地方の魅力を発信し、地域雇用の受け皿として養殖事業を継続、発展させる。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	(一社)日本食育者協会が認証する「AEL(養殖エコラベル)」の基準に則った生産体制の確立	現在2魚種(カンパチ、鯛)の認証数の維持	養殖ブリの認証も得たので3魚種となった
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	養殖を通じて地域の魅力発信を行うため、HPやSNSを活用してEC事業を推進する。	年間のホームページ受注数を1,200万円とする	年間の受注金額は1,500万円を達成した
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	急速冷凍と真空設備の充実を図り、製品の消費期限を延ばす事でフードロスに貢献する。	既存商品の消費期限を1割程度延ばす	消費期限を延ばすことは現時点では困難であった

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

環境、社会の面では指標を達成することができた。既存商品の消費期限を1割程度延ばすことは、技術的に困難な面もあり、衛生面を徹底することで品質保持の観点に力を入れた。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	(一社)日本食育者協会が認証する「AEL(養殖エコラベル)」の基準に則った生産体制の確立	現在3魚種(カンパチ、ブリ、鯛)の認証数の維持
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	養殖を通じて地域の魅力発信を行うため、HPやSNSを活用してEC事業を推進する。	年間のインターネット通販受注金額を2,000万円とする
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	鹿児島県立水産高等学校のインターンシップを年間3~4名受け入れて継続的な雇用を行い社会の公器として貢献する。	年間3~4名の水産高校生のインターンシップ受入を行う

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

垂水市漁業協同組合

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。